

各務原市ふれあいバス路線【休日循環線】廃止について

○ふれあいバス見直しの経緯

各務原市においては、市の中央部を東西に走るＪＲ高山本線（４駅）や名鉄各務原線（１６駅）、路線バス（岐阜バス、名鉄バス）、市コミュニティバス「ふれあいバス」により構成される公共交通機関網が広がっている。

「ふれあいバス」については、平成１２年６月より試験運行を開始し、平成１５年７月に本格運行に移行し、現在に至っている。

しかし、住民要望に応じ、交通空白地域を縫うような形で路線を延伸し続けた結果、起点から終点までの所要時間が約２時間となる長大路線となっている。また、鉄道、路線バスとの連携も十分図られていない状況にある。

今後は鉄道駅や地域間幹線バス停など、地域の生活拠点を中心に身近な生活圏を形成し、生活圏に応じた移動手段を確保するなど、高齢化に対応したまちづくりと一体となった公共交通ネットワークを形成していくため、現在の路線を見直すこととなった。

○ふれあいバス再編（リニューアル）の概要

- ・ 運行日 平成２７年１０月１日から
- ・ リニューアルの内容
 - サービス拡充 運行間隔２時間に１本（車両６台） → 概ね１時間に１本（車両９台）
 - ふれあいバス３路線（西部鵜沼線、東部南部線、北部川島線）
 - ６路線に再編（那加、稲羽、蘇原、川島、鵜沼、東西線）
 - ふれあいバス 循環休日線 → **廃止** ※８月末（１ヶ月前倒して廃止）
 - ふれあいタクシー → 新規導入（須衛各務地区、鵜沼南地区）

○ふれあいバス循環休日線（廃止）

- ・ 運行実績 平成１７年７月１日から平成２７年８月３１日 年末年始を除く土日祝日に運行
- ・ 運行目的 市内観光スポットをまわることで、市内外の方々に各施設や観光施設をＰＲする
- ・ 料金 １乗車１００円/人
- ・ 運行ルート 別紙 ふれあいバスマップ参照
- ・ 利用人数

右回り	① 9:30 → 3人	② 12:00 → 3人	③ 14:30 → 4人
左回り	① 9:30 → 8人	② 12:00 → 10人	③ 14:30 → 3人

※平成２６年６月２２日調査結果（第４回地域公共交通会議資料）

- ・ 廃止理由 利用者が少ないため。
多様な交通モードの連携を主眼に置いた再編を行うため。

【担当】

各務原市役所商工振興課

商工振興係 公共交通担当 古田、安田